



# ときめきの瞬間



## この温かい火を忘れることなく

10月30日(水)

土岐医師会看護学校 第47期生の戴帽式がセラトピア土岐で行われ、同校の1年生31人が出席しました。式では、女性はナースキャップを、男性は白いハンカチを頂き、ナイチンゲールがともした看護の灯火を受け継いでナイチンゲール誓詞を唱和しました。これから医療の現場で実習を行う彼らは、全ての人の健康と幸せのために力を尽くすことを心に誓いました。



## 陶器に希望を込めて

10月31日(木)

濃南中学校の3年生が学校裏にある「希望の窯」で陶器の窯詰めや焼き割り体験を行いました。曾木町の陶芸家による指導の下、3年生と教職員が4月から作ってきた、茶わんや湯飲みなど約100点の作品が窯に詰められました。また、窯詰めの前に陶芸家の方を囲んで交流する時間があり、生徒たちは、陶芸に対する思いや作陶に使った土のことなどいろいろな話を真剣に聞き、地域の文化を学んでいました。



## 学んだことは、いつか必ず役に立つ

10月31日(木)

鶴里小学校で行われた「命を守る訓練」では、全校生徒が煙体験をしたほか5年生が消火訓練を、6年生が高所作業車を体験しました。訓練は、地震により理科室から出火したと想定。児童らはヘルメットをかぶって校庭に避難しました。消防職員から、滑りやすい廊下の歩き方や声を掛け合って避難することなどアドバイスを受け、参加した教職員・児童らは真剣な表情で訓練に取り組んでいました。



Voice  
陶器作りから窯入れまでやるのは初めての体験で楽しかったです。今回、お皿とコップを作りました。上手に焼けたらおじいちゃんにあげたいです。



## いざ都大路へ！

11月3日(日)

岐阜県高校駅伝競走大会が岐阜市～羽島市をコースとして開催され、土岐商業高等学校女子チームが1時間10分19秒の大会新記録で見事優勝し、12月22日(日)に京都で開催される全国高校駅伝競走大会に15年ぶりに出場することが決まりました。登録選手(土岐市出身者・出身中学校)▷渡辺恵利佳(肥田中)▷大津花野子(濃南中)▷加藤紗弓(土岐津中)▷村上綾菜(泉中)▷山崎明日香(土岐津中)



## 音楽で心ひとつに

11月10日(日)・17日(日)

第42回土岐市民音楽祭が2週にわたってセラトピア土岐で開催されました。「合唱・合奏・吹奏楽の部」にはコーラスや箏曲、ブラスバンドなど28団体が、「バンドの部」には過去最多の21団体が参加し、出演者たちは日頃の練習の成果を披露しました。手拍子で盛り上がり観客も一緒になって踊ったりするなど、演奏者と観客が一つになって音楽を楽しんでいました。

## 陶器を楽しむ

10月27日(日) あかりのタベ/11月2日(土)・3日(日) 下石どえらあええ陶器祭り

多くの人に陶器を見て・触れて楽しんでもらおうと、各地でイベントが開催されました。あかりのタベでは、小・中学生や幼・保育園児の作った陶製の灯笼やランプシェードを中心に展示。土岐川河川敷がその柔らかな光でつまれました。下石町恒例の陶器祭りでは、窯元めぐりや、もろ板陶器市などで良い品をお手頃価格で提供するだけでなく、下石町の飲食店が自慢の味ごはんを競い合う「めし1グランプリ」やとっくんめぐりなどを開催し、陶器を求めて県内外から訪れた人たちをもてなしました。



あかりのタベ



下石  
どえらあええ陶器祭り  
(左) めし1グランプリ  
(右) 窯元めぐり

